

機械器具 12 理学診療用器具

一般医療機器 体表面用超音波プローブカバー 70014000

エコープローブカバー I

再使用禁止

* 【 禁忌・禁止 】

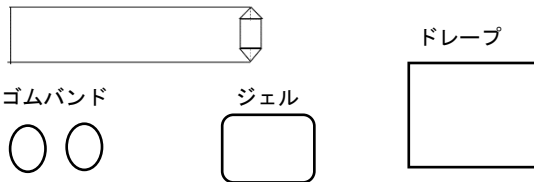
- 再滅菌、再使用禁止

【 形状・構造及び原理等 】

- 本品は、プローブ先端部及びケーブルを保護するプローブカバーとそれを束ねるゴムバンド、注入用のジェルからなる。

（代表図）

プローブカバー 原材料：ポリウレタン



- プローブカバーのサイズ、ジェルの形状やサイズ、ゴムバンドの数量、ドレープのサイズは製品によって異なります。
- ジェル及びドレープが付属しない製品もあります。
- 本品は滅菌済み製品です。

【 使用目的又は効果 】

- 本品は、体表面を診断する画像診断装置等の超音波プローブにカバーとして装着し、プローブ本体を体液又は汚れ等から保護するために用いる。
- 本品は単回使用である。

【 使用方法等 】

※本品には各種サイズがあります。プローブの大きさに適切なサイズをご使用下さい。

1. 平らな机等の上で滅菌バッグを開封し、内側のドレープ包装からプローブカバーを取り出します。

2. プローブカバーが折りたたまれた状態で、開口部から内部にジェルを適量注入します。



3. プローブ先端部をプローブカバー内部に装着します。この時プローブとプローブカバーの間のエア抜き及び、皺取りを行って下さい。



4. プローブカバー開口部を引っ張るよう
にのばしプローブ及びケーブルを
プローブカバーで覆い、ゴムバンドで
プローブカバーを固定して下さい。



5. 必要に応じてゴムバンドを追加して固定して下さい。



6. 使用後は装着と逆の手順でプローブカバーを外し、施設の基準に従い廃棄して下さい。プローブの洗浄は装置の使用方法に従って下さい。

＜使用方法等に関する使用上の注意＞

- 本品のジェルは、人体に直接使用しないこと〔ジェルは粘膜や体液等との接触を意図したものではないため〕。
- プローブより小さなサイズの本品を使用しないこと。

* 【 使用上の注意 】

＜重要な基本的注意＞

- 超音波画像診断装置等の使用方法・使用上の注意に従いご使用下さい。
- ジェルの注入後、漏れが生じていないことを確認して下さい。
- ジェルは、使用量が少ないと画像が不鮮明になる恐れがあるので、適量をご使用下さい。
- ゴムバンドは、ズレや落下等が生じないようにしっかりと固定して下さい。

【 保管方法及び有効期間等 】

1. 保管方法

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて室温で保管して下さい。

2. 使用期限

使用期限（自己認証）をパッケージに記載している。

【 製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等 】

製造販売元：川本産業株式会社

TEL 06-6943-8956（お客様相談窓口）

（10:00～17:00 月～金ただし祝日を除く）